BUFFALO

はじめにお読みください

～WLAH-HG-G54/R～

本製品は、AirStationとPoE受電アダプタのセット製品です。そのため、同梱の「導入ガイド」の記述と一部異なる部分があります。パッケージ内容や設置・接続方法、仕様については、本紙をご参照ください。

パッケージ内容

パッケージには次のものが梱包されています。万一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- □ AirStation(本体) ………… 1台
- □ PoE受電アダプタ ………… 1台
- □ LANケーブル(ストレート) ………… 2本
- □ 屋内アンテナ用変換コネクタ ………… 1個
- □ 壁掛け金具 ………… 1枚
- □ 木ねじ(壁掛け用) ………… 4本
- □ 皿ねじ(壁掛け金具用) ………… 6本
- □ ゴム足(PoE受電アダプタ用) ………… 4個
- □ シリアル番号シール ………… 1式
- ☑ はじめにお読みください(本紙) ………… 1枚
- □ 導入ガイド(保証書付き) ………… 1冊
- □ 設定ガイド ………… 1冊
- □ Air Navigator CD ………… 1枚

※「導入ガイド」に記載のACアダプタは、本製品には付属しておりません。

※シリアル番号シールは、本製品の保証書に貼り付けてください。また、修理の際に必要となりますので、AirStation本体やPoE受電アダプタに記載されているシリアル番号(14桁の数字)もあわせて保証書にご記入ください。

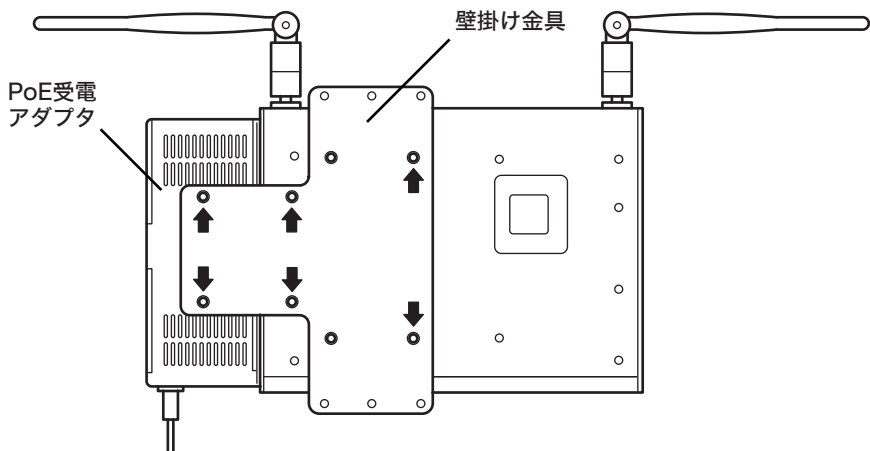
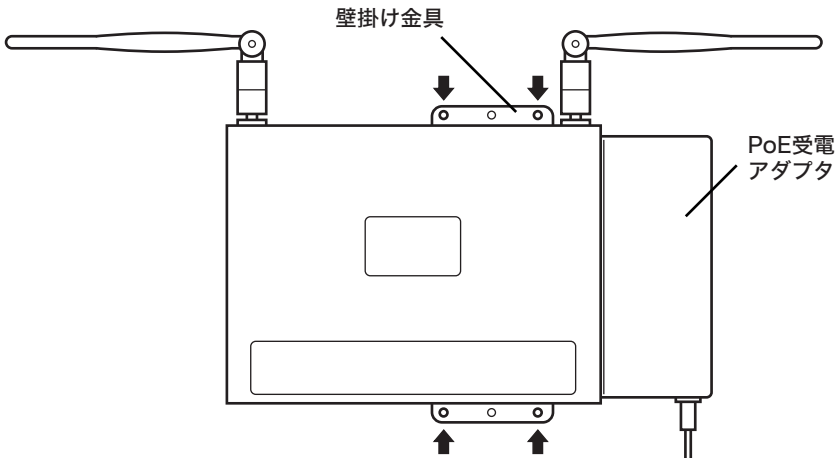
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、本製品のユーザー登録をされた方は、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

設置

壁に取り付ける場合

以下の手順で壁に固定してください。

1 付属の皿ねじで下図の矢印の6箇所をねじ止めします。

2 付属の木ねじで下図の矢印の4箇所をねじ止めします。

床や机の上に設置する場合

PoE受電アダプタの底面にある4つのくぼみに付属のゴム足を貼り付けて設置してください。

接続

接続時の注意

- PoE給電アダプタやPoE給電機能付きスイッチの電源は、すべての接続が終わってからON（弊社製WLE2-POE-Sの場合は電源ケーブルをコンセントに接続）にしてください。
- PoE給電アダプタは、必ずPoE受電アダプタのPOEポートに接続してください。
  - ・LANポートに接続した場合、破損･焼損の恐れがあります。
  - ・ハブやパソコンを接続した場合、ハブやパソコンが破損･焼損する恐れがあります。
- PoE受電アダプタと、PoE給電アダプタやPoE給電機能付きスイッチを接続するLANケーブルは、必ずカテゴリ5以上の4対のLANケーブルをお使いください。
  - カテゴリ5以上の4対でないLANケーブルを使用すると、AirStationに電源を供給できない場合があります。
- PoE受電アダプタや弊社製WLE2-POE-Sにリピータ機能はありません。接続するネットワーク機器からAirStationまでの合計のケーブル長は、100mを超えないようにしてください。
- LANケーブルは、接続する機器に対応したケーブルをお使いください。
- 自作ケーブルの使用は、ネットワークが正常につながらない原因となります。市販のケーブルをお使いください。
- 100Mbpsでネットワークを構築するときは、必ずカテゴリ5以上のLANケーブルをお使いください。
- 動作中はPoE受電アダプタが高温になりますが、故障ではありません。

接続手順

次の手順で接続してください。

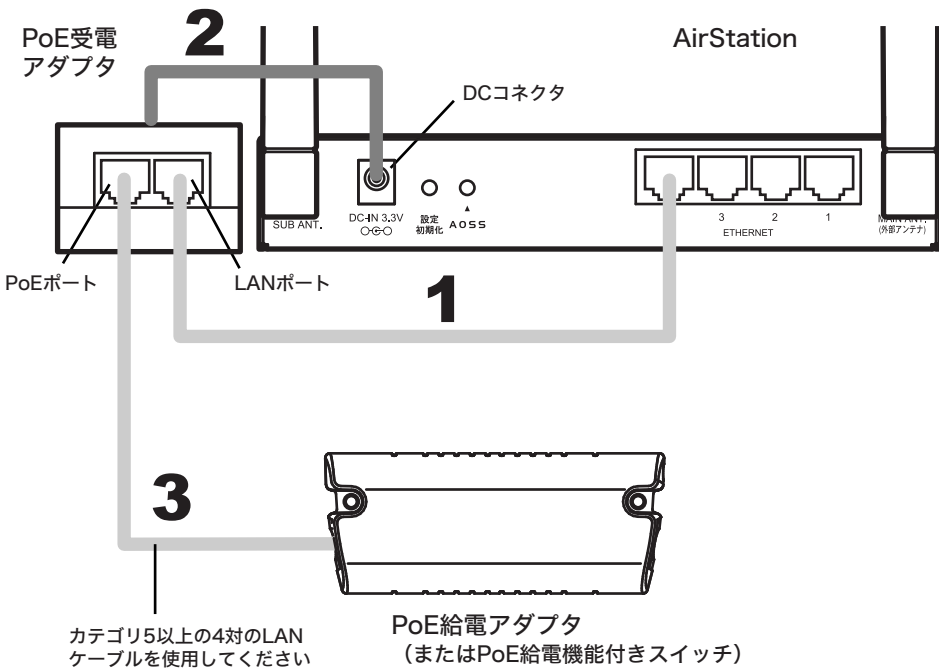
給電アダプタや給電機能付きスイッチは、必ずPOEポートに接続してください。

・LANポートに接続した場合、破損・焼損の恐れがあります。
・ハブやパソコンを接続した場合、ハブやパソコンが破損・焼損する恐れがあります。

⚠注意 付属のPoE受電アダプタにはリピータ機能はありません。接続するネットワーク機器からAirStationまでの合計（下図では**1**と**3**の合計）のケーブル長は100mを超えないようにしてください。

1 PoE受電アダプタとAirStationのLANポートを接続します。

2 PoE受電アダプタのDCケーブルをAirStationのDCコネクタに接続します。

3 PoE受電アダプタのPoEポートとPoE給電アダプタ（またはPoE給電機能付きスイッチ）をカテゴリ5以上の4対のLANケーブルで接続します。

設定

本製品の初期設定は、別冊の「導入ガイド」の「第3章　基本設定」を参照してください。
無線LANセキュリティ設定や無線パソコン制限、アクセスポイント間通信（WDS）など各種設定については、別冊の「設定ガイド」を参照してください。

【裏面へつづく】

製品仕様

メモ　最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

AirStationの仕様

有線LAN部	準拠規格	IEEE802.3(10BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)
	データ転送速度	10/100Mbps自動設定、10Mbps固定、100Mbps固定
	データ転送モード	半二重/全二重自動設定、半二重固定
	ポート	100BASE-TX/10BASE-Tポート×4 （RJ-45型8極コネクタ、AUTO-MDIX対応）
無線LAN部 (IEEE802.11g)	準拠規格	IEEE802.11b、IEEE802.11g
		ARIB STD-T66（小電力データ通信システム規格）
	伝送方式	直交周波数分割多重（OFDM）方式、 直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式、単信（半二重）
	データ通信速度 （オートセンス）	6/9/12/18/24/36/48/54Mbps(IEEE802.11g) 1/2/5.5/11Mbps(IEEE802.11b)
	アクセス方式	インフラストラクチャモード
		WDSモード（アクセスポイント6台まで）
	周波数範囲 （中心周波数）	2412～2472MHz（1～13ch） ※ 携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しません。
	アンテナ	ダイバシティアンテナ（可動式）
	セキュリティ	WPA-PSK(TKIP,AES)、104(128)/40(64)bit WEP、 WPA(RADIUS)、設定画面パスワード、Any接続拒否、 MACアドレス登録機能（256件*）、電波出力制限、 プライバシーセパレータ
	モジュール形式	MiniPCI
電源電圧		DC3.3V
消費電力		最大6.0W
消費電流		最大DC1.8A
動作環境	温度	0～40℃
	湿度	20～85%（結露なきこと）
重量（本体＋アンテナ）		745g
外形寸法		135(W)×180(D)×30(H)mm

＊ 無線パソコンの最大同時接続台数は255台（TKIP/AES使用時は50台）までです。

※ この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
- 万一、障害が発生したときは、次の対策を行ってください。
- ・本製品と、テレビやラジオの距離を離してみる。
- ・本製品と、テレビやラジオの向きを変えてみる。

■各部の名称

AirStationの各部の名称については、別冊「導入ガイド」の「第１章　製品概要」を参照してください。

PoE受電アダプタの仕様

伝送速度		100Mbps(100BASE-TX)/10Mbps(10BASE-T)
ポート	POEポート	100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート×1（AirStation用）
	LANポート	100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート×1（AirStation用）
入力電圧(POEポート)		DC36～57V
駆動電力*		11.7W以上
出力電力/出力電圧/出力電流(MAX)		6.6W/3.3V/2.0A
動作環境		温度：0～40℃　　湿度：20～80%(結露なきこと)
外形寸法		125(W)×49(D)×33(H)mm
重量		230g

＊ AirStationに電源を供給するためにPoE受電アダプタが必要とする電力です。対応給電アダプタ（または給電機能付きスイッチ）であれば、安定した電力を供給できます。

※ この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 万一、障害が発生したときは、次の対策を行ってください。
- ・本製品と、テレビやラジオの距離を離してみる。
- ・本製品と、テレビやラジオの向きを変えてみる。

■各部の名称

DCケーブル

LANポート
AirStationを接続します。

電源ランプ
AirStationに電源を供給しているとき緑色に点灯します。

PoEポート
給電アダプタやPoE給電機能付きスイッチを接続します。

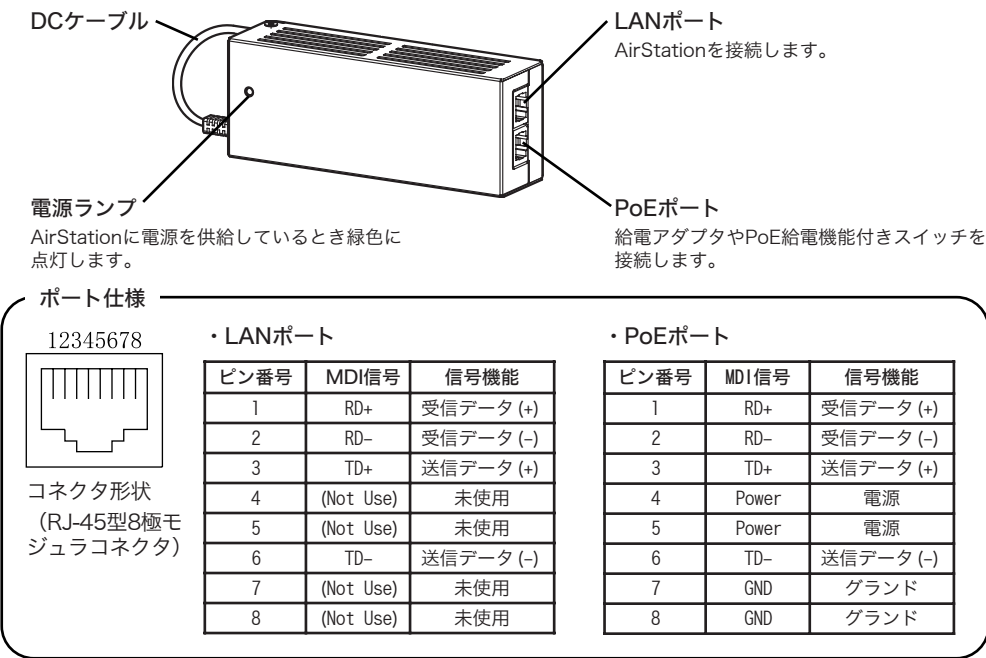
ポート仕様

コネクタ形状（RJ-45型8極モジュラコネクタ）

・LANポート

ピン番号	MDI信号	信号機能
1	RD+	受信データ(+)
2	RD-	受信データ(-)
3	TD+	送信データ(+)
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-	送信データ(-)
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

・PoEポート

ピン番号	MDI信号	信号機能
1	RD+	受信データ(+)
2	RD-	受信データ(-)
3	TD+	送信データ(+)
4	Power	電源
5	Power	電源
6	TD-	送信データ(-)
7	GND	グランド
8	GND	グランド

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。

正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△⊘● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。 （例：感電注意）
⊘	してはいけない事項（禁止事項）を示します。 （例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。 （例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

禁止

濡れた手で本製品に触れないでください。
パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電・故障する恐れがあります。

強制

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにPOEポートからLANケーブルを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりした場合は、すぐにPOEポートからLANケーブルを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制

液体や異物などが内部に入ったら、POEポートからLANケーブルを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

強制

パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- ●強い磁界が発生するところ（故障の原因となります）
- ●静電気が発生するところ（故障の原因となります）
- ●震動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります）
- ●平らでないところ（転倒したり、落下して、けがの原因となります）
- ●直射日光が当たるところ（故障や変形の原因となります）
- ●火気の周辺、または熱気がこもるところ（故障や変形の原因となります）
- ●漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります）
- ●漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

強制

各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。
また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止

通風口やファンをふさいだり、他の機器と密着させないでください。
故障の原因となります。

禁止

シンナー・ベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

強制

給電アダプタや給電機能付きスイッチは、必ずPOEポートに接続してください。
・LANポートに接続した場合、破損・焼損の恐れがあります。
・ハブやパソコンを接続した場合、ハブやパソコンが破損・焼損する恐れがあります。

はじめにお読みください　～WLAH-HG-G54/R～
2004年 10月 22日　初版発行
発行　株式会社バッファロー